

# 1. 道の下に「道」があるの？ — 水が通る「道」もある

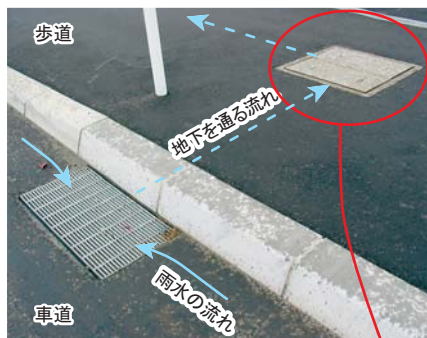
## (1) 道路の下には水の管が

道を歩いている時、写真のようなあみがあって、そこに雨水や雪がとけた水が流れこんでいるのを見たことはありませんか。流れこんだ水は、そのまま土の中にしみこむのではなく、管を通して流れていきます。

この管（雨水管）はほとんどが道の下を通っています。こうした雨水が流れる「道」は、やがて川につながります。

(→ 地下を流れる雨水 p 70)

**注意!!**…雨水の流れこみ口は、車道にあることが多いので、見る時には、自動車によく注意してください。



(上) 道のはしにあって、雨水が流れ込むあみ。この場合は、流れこんだ水が、歩道の下へ行く。



(右) 雨水が流れていく管は、道の下にうめられている。

## (2) 上・下水道の管

ふつう水道というと、蛇口から水が出てくるところを思いうかべるといいます。これは、細かいいえば「上水道」です。

流しやトイレで私たちが使った水も、多くが「下水道」という水道を通して流れていきます（雨水管も下水道の一つです）。

こうした上・下水道という「水の道」も、ほとん

どが、私たちが歩く道の下にうめられています。

そして、上水道の水は川から引かれることが多く、下水道を通る水は川に流れこむこととなります。

(→ 上水道 p 26、→ 下水道 p 40)

**注意!!**…工事現場は危険な上、作業のじゃまになるので、勝手に入らないように。見学などをしたいときには、先生から各市町村の水道の係に、相談してもらいましょう。



家などに水を配る上水道管。こおらないように深くうめられる。



流しやトイレなどで使われ、よごれた水が流れる下水管。こうした管がつけられて、下水処理場(※3)まで行き、最後は川に流される。

※1 使った水(つかったみず)：下水道ではなく、それぞれの家の浄化槽(じょうかそう)を通して地下に流す場合や、くみ取りトイレの場合なども多くある。  
※2 上水道の水(じょうすいどうのみず)：川のほかに、地下水や湖などの水を利用することもある。

※3 下水処理場(げすいしよりじょう)：家庭などから出た廃水(はいすい)・よごれた水(よごれたみず)を、浄化(じょうか)※4)するところ。